

診療科目：眼科

カテゴリー：選択科目

一般目標：日常の眼科診療、眼科救急疾患の診療について研修する。各疾患概念、種々の眼科検査の概念、検査方法、それをもとにした診断手順について学ぶ。治療法についても、点眼治療を主とした局所療法の実習や手術的治療の見学を行う。

【到達目標】

眼科における基本的検査法である視力検査、眼圧測定、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、視野検査、電気生理学的検査および画像検査の方法、手技、解釈を修得する。

【個別目標】

- ・ 白内障症例を経験する。事前の必要検査を理解し、手術時の点眼条件の指示が出せる。
- ・ 白内障手術を経験する。白内障手術の事前説明ができる。
- ・ 白内障手術の原理を理解し、手術介助ができる。
- ・ 術前の検査データを読み、その病態を判断できる。
- ・ 術後の処方、治療について理解する。
- ・ 眼底疾患の診察を経験する。

【指導原則・方法】

1. 病棟入院患者を担当し、診療にあたる。
2. 指導医の外来を見学し、診療補助・検査補助を行う。
3. 眼科カンファレンスに参加する。
4. 眼科手術に同席し、各疾患、各手術方法の手術手順、手技を理解する。
5. 視能訓練士から検査手順を教わる。